

外国人幼児等の受入れに関する研修5-4 園内研修実施ガイド

テーマ別研修 実践事例から学ぶ園の特性に応じた保育

- ◎園内研修の時間や優先して取り上げたい事柄等、各園の実情に合わせて進め方を工夫してください。
- ◎動画を全部見てから協議をしても結構ですし、途中で止めて参加者にワークシートに記入してもらい、協議の時間をもってから次に進めてもよいでしょう。
- ◎参加者の発言内容に即して気付きを引き出すように問いかけてください。その際、動画で学んだことと関連付けるような言葉を使うと、参加者の気付きが深まり、保育に反映しやすくなると思います。

本研修の概要と協議の進め方

1 外国人幼児等一人一人の特性や背景に応じた保育の展開

動画では、外国人幼児等一人一人の特性や背景、そして園の特性に応じた保育の展開について、様々な実践から具体的に学びます。

協議では、それぞれの事例に出てくる外国人幼児等の様子や園の特性、家庭や地域での生活の様子等について問いかけながら、自園ではどのような特性や背景があるかを確認してください。そして、外国人幼児等の育ちや学級の様子について問いかけると、自園の実情に応じた保育のヒントが見つけられると思います。事例から学ぶことが多いと思いますが、その園の実情から生まれた保育の工夫であることを念頭に、自園の実情に合わせて園全体でどのような工夫すればよいかを考えてみてください。

2 違いを知り、受け止め合う環境の構成と援助の工夫

動画では、幼児同士が互いの違いに気付き、相手の文化に親しみをもつ環境や幼児期ならではの言葉を育む環境と援助の工夫について学びます。

協議では、幼児が自然に目を向ける場に、互いの文化を感じるような工夫ができることを感じ取ってください。そして、自園ならばこんなことができそうだと提案したり考えたりする面白さを味わうように進めれば、言葉が通じない不安やもどかしさを感じている保育者にとっては、安心と発見の喜びになると思います。それを、言葉を育むための様々な表示の工夫につなげてください。母語の表示等を作成する際には、外国人幼児等の保護者に教えていただくと、きっと信頼関係も深まります。

3 外国人幼児等を受け入れている保育者たちの語りからの学び

動画では、外国人幼児等と関わっている保育者や立場の違う方々の語りから、援助について学びます。

協議では、外国人幼児等を沢山受け入れている園の保育者がこれまでの研修後につぶやいた語りや、ある園で通訳や日本語のサポート等をしている外国人の方やNPOで様々な年代の外国人のサポートをしている方に伺った幼児教育への期待に関する語りから、皆さんが感じたことを話し合ってください。その中に、保育を変える力につながるヒントがあると思います。

<園内研修の実効性を高めるために>

動画では、園内研修の振り返りの視点を学びます。

協議では、動画で示されている視点について、自園におけるこれまでの外国人幼児等の受入れについて振り返り、よかった点や改善点を見つけてください。そして、保育者自身が多様な考え方を受け止める大切さに気付き「変える力」や、研修で学んだことを自園の実情に照らして考え、保育を「変える力」につなげていきたいと思っています。

園内研修進行シート（ファシリテーター用）

A ファシリテーションのヒント（問いかけ例）	B 話し合った内容・ファシリテーターの感想
<p>1 外国人幼児等一人一人の特性や背景に応じた保育の展開</p>	
<p>Q1 外国人幼児等がリーダーになれる遊びを考えてみましょう。</p>	
<p>○在園している幼児やクラスの状況に即した遊びを考えてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・（外国人幼児等の）○○ちゃんは、どのような時に安定しているように感じる？ ・周りの幼児たちは、○○ちゃんに対して、どのように受け止めている？その理由は、どのようなこと？ ・○○ちゃんが遊びをリードできそうなのは、どのようなこと？ ・今あるゲームを工夫すれば夢中になれるようなことは？ ・○○ちゃんの保護者に頼んだら、母国で子供たちが好んでする遊びを紹介してくれそうかしら？ <p style="text-align: right;">など</p>	
<p>2 違いを知り、受け止め合う環境の構成と援助の工夫</p>	
<p>Q2 事例の園では、外国人幼児等の保護者に協力を求めて掲示板を作りました。皆さんだったら、どのようにして作りますか。</p>	
<p>Q3 幼児期ならではの言葉を育む環境として、あなたの園では、どのような工夫が考えられますか？</p>	
<p>○保護者との協働も考えながら、環境の構成について、イメージを広げてみましょう。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・動画で紹介されていた環境の工夫や援助の中で、参考にしてやってみたいと思うことがありますか？ ・いろいろな言語の表示など、園だけで作るのではなく、保護者の協力を得ると、保護者との連携や信頼感を深めるみたい。実際にやってみたいことは？ <p style="text-align: right;">など</p>	

3 外国人幼児等を受け入れている保育者たちの語りからの学び

Q4 保育者等の語りから学んだことを話し合ってみましょう。

○外国人幼児等を多く受け入れている保育者等が幼児教育に期待することについて、参考になったことを話し合ってみましょう。

- ・2歳児の外国人幼児が初めて発した日本語が担任保育者の名前だったなんて、保育者は嬉しかったでしょうね。
- ・〇〇ちゃんが初めて発した日本語を覚えている？
- ・「だめ」という言葉も、外国人が自分を否定されたと感じることがあるとすると、どのような言葉や表現がよいのかしら？
- ・絵本は、言葉が分からないと外国人にとっては面白くないこともあるけれど、多様な感情に出会わせるといふ視点で考えるとどういふ読み聞かせ方をすればよいのかしら？
- ・保育者がどのような表情をすれば、感情を表す日本語の言葉の感覚を伝えられるのかしら？
など

<園内研修の実効性を高めるために>

Q5 園内研修の実効性を高める視点に照らして、これまでの実践について振り返ってみましょう。

○これまでの外国人幼児等との関わりや園内研修で学んだことを総合的に捉え、今後目指す方向を共有するとよいと思います。

- ・5つの視点について確認してみて、よくできていたことは？
- ・あまり考えていなかったけれど無意識にしていたことや、改善した方がよいと思うことは？
- ・外国人幼児等と触れ合う中で気付いたことや自分の考えが変わったと思うこと、変えたいと思ったことはある？
- ・どうしてそう思ったの？
など